

Q：受注高について、上期は82億円とのことだが足元の状況を教えてほしい。

A：上期は、土木案件が減少したことと、地盤改良工事が例年と比べ若干少なかったため前期比42億円減となりました。一方で、下期には足が早い地盤改良工事が多く見込まれています。

Q：売上高は下期増収予想である一方、利益は下期減益となるのはなぜか？

A：下期に多く見込まれる地盤改良工事について、同業他社との競合により利益率が低下すると予想しています。

Q：通期の売上高予想210億円は、第2四半期の実績（88億円）からすると達成が厳しいように思えるが、業績の下方修正はないと捉えているのか？

A：今期は下期偏重型であり、足元の状況等から勘案し、下方修正の必要はないと判断しています。

Q：近年利益は底上げしてきているが、以前と比べると水準は落ちている印象を受けている。現状で利益水準はどの位が適当と見ているのか？

A：売上総利益15%位稼ぐ力はあると考えています。また、ROE8%以上を数値目標としています。

Q：90億円近いキャッシュがあり無借金という中で、投資30億円を除く60億円の使い道と、手元に置いておくキャッシュはどの位が適当と見ているのかを教えてください。

A：余剰資金については、M&Aに資金の投入を考えています。また必要に応じてレバレッジを考慮します。

一方で、当社の事業は目に見えない地盤を相手にした事業であり想定外のリスクを伴うため、自己資本比率は60%以上をキープしておく必要があると考えています。

Q：M&Aについて、今までに何社か検討されて実施に至らなかったのか？また、M&Aを行うにあたっての条件等を教えてほしい。

A：これまでに持ち込まれた案件は数件ありましたが、条件に合わず見送りました。条件としては、第一に既存事業とシナジー効果を発揮できる周辺事業を考えています。

Q：ベトナム（TENOX ASIA）の売上高は第2四半期実績に含まれているのか？また、中期経営計画では最終年度に10億円を目標に掲げているがその進捗状況を教えてほしい。

A：連結売上高に含まれていますが、そんなに大きな数値ではありません。中期経営計画に掲げている10億円の目標に関しては、億単位の案件の引き合いはあるものの、その受注の時期如何によります。また、将来的には海外売上高を20億円位にしていきたいと考えています。